

解放教育の創造を

約500人が熱心に研究



市同和教育研究会

第二回南国市同和教育研究会(市教育委員会・市同和教育研究協議会の共催)は九月四日、市民体育館などの会場で開かれました。この大会は、差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう……を研究主題に、保育所、小中学校、社会教育、行政の担当者や市民ら約五百人が参加して「同和教育を全市民のものとするため、部落を解放する教育内容を創造しよう……」と、十の分科会にわかれて熱心に研究、討議されました。

を見つめあい、人の心がわかる人間になろう」と結ばれました。午後からはそれぞれの分科会にわかれ……

就学前教育―就学前教育の条件を高め、保育内容の実践をどのように創造するか。

教育諸条件―教育諸条件を高める運動をどのようにすすめているか。

教育集団―子ども、教師、父母地域集団が、どのように教育運動をすすめているか。

教育内容―部落を解放する教育内容の創造と学習の保障に、どうとりくんでいるか。

進路保障―進路保障をどのように進めているか。

障害児教育―障害児の教育を受ける権利をどのように保障しているか。

子ども会活動―部落の自主的な子ども会をどのように育て、保障しているか。

学習活動―部落内における学習活動はどのようにすすめられているか。(識字学級、同和奨学生の青年、婦人学級など)

条件整備―部落問題の解決をめざす社会教育活動をすすめるため

差別事件で「糾弾会」

部落解放同盟南国市協議会(竹田広美会長)は九月九日、中央福祉館で杉本市長や市執行部に対し最近、市内で起きた差別事件に関する「糾弾会」を開きました。

この会は、さる七月三十日、市役所の駐車場に止めてあった公用車に差別的な文字の落書きがあったこと、八月二日市内の店の前で酔っぱらった市民が差別的な発言をしたことにもなつて開かれたものです。

まず、会の進行役として吉岡解放同盟市協議会書記次長、田岡市補佐監の両氏を司会に選んだあと二宮市社会教育課長から公用車落

の条件はどのように整備されているか。

行政―部落解放のために行政はどのようなとりくみをしているか。などが話し合われたあと、全体会に持ちよつて経過報告がされました。

このあと、「最近いくつかの差別事件が起つている。より同和教育の充実を計つてほしい。」との大会アピールがされ、竹田広美副

会長から、「今日の会を、あすへの同和教育、行政の実践へ生かしていくように、一歩一歩すすめてほしい。」と閉会のあいさつがあつて散会しました。

* 県同和教育研究会は、十月十八日、十九日の二日間開催されました。それまでに相互に実践と研究を深めておきましょう。(市教育研究所)

書き事件の経過報告がありました。このなかで副議長は「落書きのあったのは、市庁舎北側の駐車場西端にある公用車庫で、午前九時から十時五十分ごろの間に、同和対策課公用車の後窓に書かれたものだ。」など報告

これに対し、各課の自動車の使用状況、運転管理や市民の利用状況、動向などで質問があり、「調査に對して不信感がある。もっと綿密に科学的な調査」を要請

八月二日の差別発言とあわせて今後、再調査することが申し合はれました。

また、「この糾弾会の前日の八日、糾弾会に反対する趣旨で人権と民主主義を守る連絡会が主催した集会に市長が出席したのは、差別を助長し、糾弾権を否定するものだ。」などと追及

これに對して、杉本市長は「差

別糾弾反対の集会であることは全く知らなかった。市長不信任がウワサされており、私を激励する会だと聞いていたので、集会の途中で呼びにこれ、元気ががんばっているんで心配ない」と、三分間

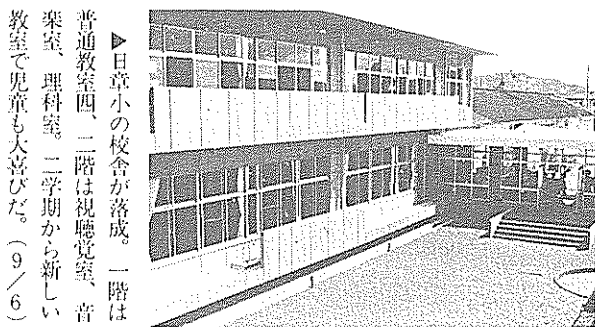
程度あいさつただけで、集会の前後についても全く知らない」と答えました。

このあと、①糾弾会を阻止する会、差別を助長する会には今後出席しない。②心情を害したことは

申し訳けない。その経過については今後調査し意志表明する。③糾弾会は整然と行われたことを各課長に確認し、明日市職員に報告する。……(ことを確認して終りませ)

一方、この糾弾会開催に對し、部落解放同盟正常化連南国支部や市教組、市職組、市農民組合、共産党南国市委員会などで組織する「人権と民主主義を守る南国市連絡会」では「理不尽な差別糾弾反

對」「南国市政の転覆策動紛碎」をスローガンに、九月八日市役所前広場で集会を開きました。



▶日章小の校舎が落成。一階は普通教室四、二階は視聴覚室、音楽室、理科室。二学期から新しい教室で児童も大喜びだ。(9/6)



◀「子供の遊びを作る会」は、竹馬や竹トンボづくりで大人と子供の交歓。まずは、竹馬に乗ってポーズ。(8/25長岡小で)

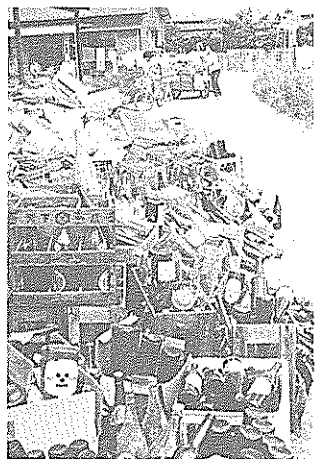


▲金婚式で記念品をうける鈴江潤次郎・綾子夫婦(大浦)市から52組が参加した。(9/1体育館で)

▼機械化農業のオンパレード、ことしも新鋭機が登場して人気を集めた。(9/13~15農業試験場で)



▼早朝のさわやかな空気のもと「自分たちの地区は自分たちの手できれいに。」と野中6・7区の父兄と子供約70人が遊園地の清掃に汗を流した。(8/31野中で)



▲香長中生徒会は今年も父兄と共に廃品回収。約16万円の成果をあげた。(8/31大浦で)